

2023年度
都市道路構造物点検技術者資格
点検講習会及び資格認定試験

実施要領

2023年5月

1. 一般

この実施要領は、一般財団法人首都高速道路技術センター（以下、技術センターという。）が実施する「都市道路構造物点検技術者」の資格認定に係る点検講習会および資格認定試験の受講・受験について案内するものです。

（1）都市道路構造物点検技術者資格とは

都市道路構造物点検技術者資格は、点検及び診断の精度を確保するとともに点検技術者の技術の向上を図るため、点検・診断業務に従事する点検技術者を対象として、一般的な道路構造物を点検するのに必要な知識および技術に加え、都市道路構造物の点検に特有な留意点にも精通し、点検・診断を適切に行うことができる技術者に与えられる資格です。

この資格は、国土交通省「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿」の鋼橋、コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、小規模附属物分野の点検・診断業務の計 14 部門に登録され、国や地方公共団体などの業務でも活用されています。

（2）資格取得の条件

都市道路構造物点検技術者として認定されるためには、技術センターが開催する点検講習会を受講し、資格認定試験に合格することが条件です。また、受講・受験にあたって申込み時に下記の卒業後年数および実務経験年数が必要です。

【資格取得条件】

- ◆ 点検講習会の受講
※点検講習会終了後、受講・受験票に受講証明印を押します。
※有効期間内の受講証明を有する方に資格認定試験の受験を認めます。
- ◆ 筆記試験（選択・記述）の合格
- ◆ 実技試験の合格

必要な卒後年数および実務経験年数

最終学歴※ ¹	卒業後年数		実務経験年数※ ²	備考
	指定学科※ ³	指定学科以外		
大学・大学院	3年以上	5年以上	3年以上	
短大・高専・専門学校	5年以上	7年以上	3年以上	
高校	7年以上	9年以上	3年以上	
その他	12年以上		3年以上	

※1 最終学歴： 学校教育法で指定された学校のうち、「最も高い水準の教育機関を卒業した経歴」をいう。なお、職業能力開発促進法に規定された公共職業能力開発施設（職業能力開発校、旧職業訓練校等）は含みません。

※2 実務経験年数： 土木構造物の点検、診断、詳細調査に係る実務経験年数をいう。なお、これらを補修工事等の一部として実施する場合を含みます。

※3 指定学科： 土木系学科（例えば、土木工学科、都市工学科など）

（3） 受講証明の有効期間

- ・点検講習会終了後に、受講・受験票に証明印を押します。受講証明の有効期間は2年間です。
- ・点検講習会を受講した方は、当該年度及び翌年度の資格認定試験を受験できます。
- ・点検講習会を受講した年度の筆記試験又は実技試験、若しくは両方の試験に不合格となった方は、翌年度の不合格となった試験を受験できます。
- ・点検講習会を受講した翌年度の筆記試験または実技試験に不合格となった方は、次年度以降の点検講習会からの受講・受験となります。

（4） 資格の有効期間

資格認定の有効期間は、資格認定を受けた日から3年間です。以降、3年毎に更新研修会の受講、更新審査の合格が必要となります。

（5） 更新の条件

資格の更新には、更新研修会を受講し、点検技術者資格認定委員会により更新認定を受けることが必要です。

更新申請は資格の有効期限の約6か月前から開始し、対象者に案内を送付するとともに、技術センターホームページ (<https://www.tecmex.or.jp/>) にてお知らせします。

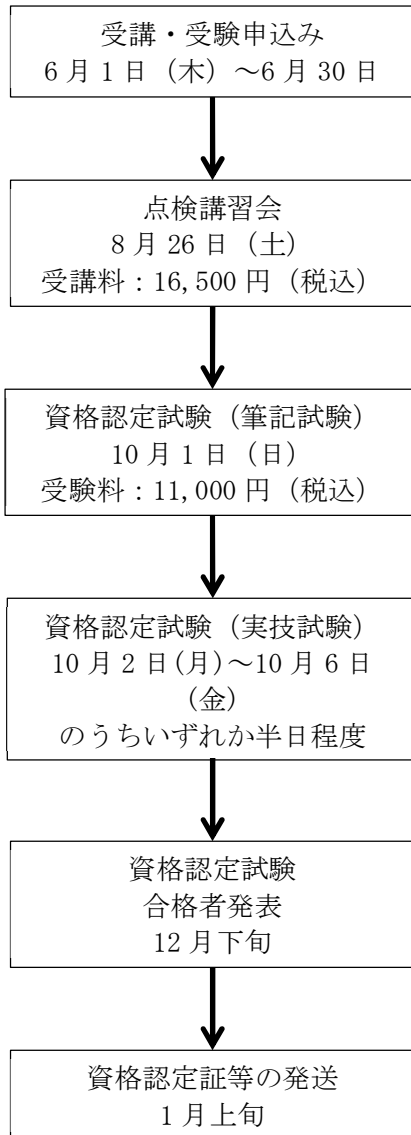
2. 資格取得までの流れ

都市道路構造物点検技術者資格の取得には、点検講習会を受講し、資格認定試験に合格したのち、点検技術者資格認定委員会の認定を得る必要があります。

点検講習会の受講の有効期間は2年間です。

資格認定試験は筆記試験と実技試験により行われ、筆記試験は択一式問題と記述問題（論文）があります。実技試験では、現場において受験者の点検技術・技能を確認します。

受講・受験スケジュールは以下の通りです。



※新型コロナウイルス感染の状況により変更になる場合があります。

3. 受講・受験申込期間および申込方法

- ① 受付期間 2023年6月1日（木）から 6月30日（金）まで
- ② 申込方法
- 1) 点検講習会の受講、筆記試験、実技試験を同時に申し込んで頂きます。点検講習会の受講のみの申込みはできません。
 - 2) 受講・受験の申込みは、受講・受験者ごとに行ってください。
 - 3) 受講・受験申請書（様式1）に必要事項を記入し、受講者の顔写真を貼付のうえ、下記の申込先まで簡易書留で郵送してください。（当日消印有効）
 - 4) 持参する場合は、平日の10:00～17:00までの間に下記の申込先へ持参してください。受付の際、申請書のコピーに受付印を押しますので、控えとして保管して下さい。
 - 5) 2022年度に点検講習会を受講し、今年度は試験の受験のみを希望する方は、2022年度点検講習会の受講証明書を必ず添付して下さい。
- ③ 申込先 〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目10番11号
一般財団法人 首都高速道路技術センター
都市道路構造物点検技術者資格認定事務局
E-mail: tenken-shikaku@tecmex.or.jp
- ④ 受講・受験料
- | | |
|---|-------------|
| 新規で点検講習会の受講、筆記試験と実技試験の受験を申し込む場合 | 38,500円（税込） |
| 2022年度に点検講習会を受講し、今年度は筆記試験と実技試験の受験を申し込む場合 | 22,000円（税込） |
| 2022年度に点検講習会を受講し、今年度は筆記試験または実技試験のいずれかの受験を申し込む場合 | 11,000円（税込） |
- ※振込手数料は振込人負担です。払込請求書兼受領書が領収書に相当するものであり、技術センターから領収書の発行は致しません。振込後に受講・受験を取りやめた場合は、受講・受験料の返金は致しません。また、次回受講・受験料への充当も致しません。予めご了承ください。
- ⑤ 定員 定員は50名とし、定員に達し次第申込みを締切ります。
- ⑥ 受講票等の発送 申込み完了後、受講・受験票、受講・受験料払込のご案内を発送いたします。案内には受講・受験料と振込先、振込み期日が記載されていますので、案内に従い期日までに必ず払込みを行ってください。受講・受験料の払込みがない場合、点検講習会及び筆記試験、実技試験を受講・受験できません。予めご了承ください。

4. 点検講習会

点検講習会の受講は、資格認定試験を受験するうえで必須です。点検講習会の受講証明印の有効期間は2年間です。

- ① 講習会日時 2023年8月26日（土）
 講習： 10:00～17:30
 ※ 開場・受付は30分前から開始します。
- ② 会場 東京（受講・受験票送付時にご案内します。）
- ③ 講習内容
 講習は、以下の内容を予定しています。

時間	講習内容
10:00～10:05	講習会における注意事項説明
10:05～10:15	開講の挨拶（資格制度の目的、資格者の役割）
10:15～10:45	点検及び診断の概要
10:45～12:05	鋼構造物（上下部）、土工の点検
12:05～13:05	昼休み
13:05～14:25	コンクリート構造物（上下部）、トンネル構造物、カルバートの点検
14:25～15:10	点検結果の記録と安全管理（道路規制や高所作業車使用の留意点など）等
15:10～15:30	休憩
15:30～16:10	点検・診断要領
16:10～17:00	損傷事例（橋梁、トンネル、附属物等）及び診断
17:00～17:25	資格認定試験の概要
17:25～17:30	閉講の挨拶

【当日持参するもの】

- ・筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、ボールペンなど）
- ・顔写真入りの身分証明書（社員証、運転免許証など）

【講習会場における注意点】

- 1) 講習会当日は受付時間までに会場へ来ていただき、受講・受験票の受講・受験番号によって指定された席に着いて、受講・受験票を机の上に置いてください。なお、講習開始から30分を超えると、受講できなくなりますので、遅れずに会場へ来ていただき、公共交通機関の遅延等やむをえない事情により遅れる場合は、緊急時連絡先（会場案内に記載）までご連絡ください。
- 2) 講習会場では新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。また、受付時に検温を行い、体温が高い方は入場できませんのでご了承ください。
- 3) 受講・受験票を紛失または忘れた方は、受講できませんのでご注意ください。
- 4) 講習テキスト等は、講習会受付時に配布します。

- 5) 講習会場内では係員の指示に従ってください。
- 6) 講習会場は禁煙です。会場内での食事も禁止します。喫煙ならびに食事は、指定の場所で行ってください。飲み物は持ち込み可能です。
- 7) 講習会場内では、携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定してください。
- 8) 受講したことを証明するために、講習会終了後に受講・受験票に証明印を押します。必ず押印を受けてください。
- 9) 地震、豪雨、台風など緊急時の対応については、ホームページにてお知らせします。
- 10) 新型コロナウイルス感染の状況により、日程や会場、開催方法等が変更になる場合があります。変更する場合の対応については、ホームページにてお知らせします。

5. 資格認定試験（筆記試験）

資格認定試験（筆記試験）は、有効期間内の受講証明を有する方が受験できます。

① 試験日時 2023年10月1日（日）

試験 13:00～16:30

※ 開場・受付は30分前から、注意事項説明は10分前から開始します。

② 試験会場 東京（受講・受験票送付時にご案内します。）

③ 試験内容

試験科目は、以下の内容を予定しています。

試験内容		
択一式問題	点検一般	13:00～ 14:30 (90分)
	鋼構造物の点検・診断	
	コンクリート構造物の点検・診断	
	トンネル構造物、カルバート等の点検・診断	
	土工、舗装の点検・診断	
	点検結果の記録	
	安全管理など	
休憩（14:30～15:00 30分）		
記述問題	実務経験や都市道路構造物点検時の留意点など	15:00～ 16:30 (90分)

【当日持参するもの】

- ・筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、ボールペンなど）
ただし、試験時は消えるインクを使用したペンの使用を禁止します。
- ・顔写真入りの身分証明書（社員証、運転免許証、点検技術者資格認定証など）

【筆記試験における注意点】

- 1) 筆記試験当日は受付時間までに来場し、受講・受験票の受講・受験番号によって指定された席に着いて、受講・受験票を机の上に置いてください。なお、試験開始時間を超過すると、受験できなくなりますので、遅れずに来場してください。公共交通機関の遅延等やむをえない事情により遅れる場合は、緊急時連絡先（会場案内に記載）までご連絡ください。
- 2) 試験当日に発熱（37.5℃以上）や体調異常がある方は、来場をお控えください。
- 3) 試験会場では新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。また、受付時に検温を行い、体温が高い方は入場できませんのでご了承ください。
- 4) 受講・受験票を紛失または忘れた方は、受験できませんのでご注意ください。
- 5) 試験会場内では係員の指示に従ってください。
- 6) 会場は禁煙です。会場内での食事も禁止します。喫煙ならびに食事は、指定の場所で行って

ください。飲み物は持ち込み可能です。

- 7) 会場内では、携帯電話の電源を切ってください。
- 8) 地震、豪雨、台風など緊急時の対応については、ホームページにてお知らせします。
- 9) 新型コロナウイルスの感染の状況により、日程や会場、開催方法等が変更になる場合があります。変更する場合の対応については、ホームページにてお知らせします。

6. 資格認定試験（実技試験）



資格認定試験（実技試験）は、有効期間内の受講証明を有する方が受験できます。

- ① 試験日時 2023年10月2日（月）～10月6日（金）
（いずれか半日程度、午前・午後の指定はできません）
※新型コロナウイルス感染の状況により変更になる場合があります。
- ② 試験会場 首都高速神奈川6号川崎線大師JCT付近の高架下（予定）
※ 神奈川県川崎市川崎区大師河原の首都高管理用地
- ③ 試験内容 接近点検及び遠望目視点検の実技（予定）
※ 実技試験に関する詳細は、受験日時通知時にお知らせします。
- 【当日持参するもの】
- ・筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、ボールペンなど）
ただし、試験時は消えるインクを使用したペンの使用を禁止します。
 - ・作業服、安全保護具等
 - ・顔写真入りの身分証明書（社員証、運転免許証など）

7. 合格者の発表

2023年12月下旬に技術センターホームページ (<https://www.tecmex.or.jp/>) に合格者の受講・受験番号を掲載します。また、すべての受講・受験者に合否通知を送付し、合格者には資格認定証を後日送付します。

[資格認定証]

都市道路構造物点検技術者 資格認定証	
氏名：	写真
登録番号：	
登録日：	
有効期限：	
 一般財団法人首都高速道路技術センター 点検技術者資格認定委員会	

8. 個人情報に関する取扱い

技術センターは、受講・受験申込みに際して受講・受験申請書に記載された個人情報について、資格認定に関する事務ならびに認定者に対するお知らせや情報収集などの目的に限り使用します。

ただし、法令により開示しなければならない場合は、個人情報を開示します。

9. 問合せ先

一般財団法人 首都高速道路技術センター

都市道路構造物点検技術者資格認定事務局

電話：03-3578-5769（平日10:00～17:00）

(様式1)

都市道路構造物点検技術者点検講習会及び資格認定試験 受講・受験申請書

一般財団法人 首都高速道路技術センター
点検技術者資格認定委員会 宛て

下記により、都市道路構造物点検技術者の点検講習会／資格認定試験を受講・受験したいので
申し込みます。

【申請日： 年 月 日】

フリガナ							
氏名					印		
生年月日 (西暦)	年	月	日生	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 写真貼付欄 ※1 年 月撮影 </div>			
最終学歴	学校名						
	学部学科名						
	卒業年月 (西暦)						
点検実務経験年数※2	年	月	卒				
受講票等の送付先	現住所 ・ 勤務先						
現住所	〒 — 電話 メールアドレス						
勤務先	勤務先名 勤務先住所 〒 — 電話 メールアドレス						
受講・受験区分※3	2023年度新規申込者		2022年度点検講習会を受講済の申込者				
			筆記試験	実技試験			
実技試験希望日※4	10/2 (月)	10/3 (火)	10/4 (水)	10/5 (木)	10/6 (金)		

※1 写真は、試験の申込前6カ月以内に撮影した正面の顔写真(脱帽)で、本人と確認できるものを貼り付けてください。
(写真サイズ:縦30mm、横25mm 枠なし)

※2 点検実務経験年数は、別紙の点検実務経験確認書【兼 証明書】を添付してください。点検実務経歴は、表内に点検実務期間の合計が3年以上となるよう記入してください。なお、別紙作成に当たっては記入例を参考に作成してください。誓約欄及び証明欄は、必ず署名捺印(記名不可)を行ってください。

※3 受講・受験区分の該当する欄に○印を記入して下さい。

※4 実技試験の受験を希望する日程順に、1～5の数字を記入して下さい。

別紙

氏名	
----	--

点検実務経験確認書【兼 証明書】

	勤務先	業務名	業務内容	点検実務期間	
				年月～年月（西暦）	年月数
点 検 実 務 経 歴				自 至	
				自 至	
				自 至	
				自 至	
				自 至	
				自 至	
				合 計	

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏名

印（署名捺印）

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

勤務先
事業所名
証明者役職
証明者氏名

印（署名捺印）

記入例

別紙

氏名	神谷 太郎
----	-------

点検実務経験確認書【兼 証明書】

	勤務先	業務名	業務内容	点検実務期間	
				年月～年月（西暦）	年月数
点 検 実 務 経 歴	〇〇株式会社	構造物点検 (2020年度定期点検)	首都高速道路構造物 の定期点検業務	自 2020年4月 至 2021年3月	1 0
	同上	R3年度〇〇橋 梁点検調査委託	〇〇県〇〇橋梁の点 検業務	自 2021年4月 至 2022年3月	1 0
	同上	R4〇〇管内橋梁 点検業務	国土交通省〇〇地整 〇〇管内の橋梁 50 橋 の定期点検業務	自 2022年4月 至 2023年3月	1 0
				自	
				合 計	3 0

※ 業務名は受注した業務名を記入してください。
下請負の場合、元請けの業務名がわかれば記入してください。

※ 業務内容欄は、構造物管理者や場所（路線名）、構造物の種類や名称、点検業務の内容等が具体的にわかるように記入してください。

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

2023年 6月 1日

氏名 神谷 太郎 印（署名捺印）

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

2023年 6月 3日

勤務先
事業所名
証明者役職
証明者氏名

〇〇株式会社
インフラメンテナンス部
部長
技泉 一郎 印（署名捺印）

※ 必ず署名捺印をしてください。
記名（ゴム印や印字）は無効とします。